

四 半 期 報 告 書

(第46期第3四半期)

東洋テック株式会社

E 0 4 8 5 7

四 半 期 報 告 書

- 1 本書は四半期報告書を金融商品取引法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し提出したデータに目次及び頁を付して出力・印刷したものであります。
- 2 本書には、上記の方法により提出した四半期報告書に添付された四半期レビュー報告書及び上記の四半期報告書と同時に提出した確認書を末尾に綴じ込んでおります。

東洋テック株式会社

目 次

	頁
【表紙】	1
第一部 【企業情報】	2
第1 【企業の概況】	2
1 【主要な経営指標等の推移】	2
2 【事業の内容】	3
3 【関係会社の状況】	3
4 【従業員の状況】	3
第2 【事業の状況】	4
1 【生産、受注及び販売の状況】	4
2 【事業等のリスク】	5
3 【経営上の重要な契約等】	5
4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】	5
第3 【設備の状況】	8
第4 【提出会社の状況】	9
1 【株式等の状況】	9
2 【株価の推移】	10
3 【役員の状況】	11
第5 【経理の状況】	12
1 【四半期連結財務諸表】	13
2 【その他】	26
第二部 【提出会社の保証会社等の情報】	27

四半期レビュー報告書

確認書

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成22年2月10日

【四半期会計期間】 第46期第3四半期
(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

【会社名】 東洋テック株式会社

【英訳名】 TOYO TEC CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 新井信彦

【本店の所在の場所】 大阪市浪速区桜川一丁目7番18号

【電話番号】 (06) 6563-2111 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 武川隆彦

【最寄りの連絡場所】 大阪市浪速区桜川一丁目7番18号

【電話番号】 (06) 6563-2111 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 武川隆彦

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)
東洋テック株式会社東京支社
(東京都文京区小日向四丁目2番8号)
東洋テック株式会社名古屋支社
(名古屋市中村区名駅三丁目23番13号)
東洋テック株式会社神戸支社
(神戸市中央区磯上通四丁目3番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第45期 第3四半期 連結累計期間	第46期 第3四半期 連結累計期間	第45期 第3四半期 連結会計期間	第46期 第3四半期 連結会計期間	第45期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 10月1日 至 平成20年 12月31日	自 平成21年 10月1日 至 平成21年 12月31日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (千円)	12,053,895	13,043,554	4,095,358	4,394,538	16,199,271
経常利益 (千円)	491,405	718,491	237,632	251,691	777,532
四半期(当期)純利益 (千円)	204,254	215,517	82,810	126,003	385,354
純資産額 (千円)			16,607,337	16,532,546	16,389,785
総資産額 (千円)			19,603,176	19,881,704	19,845,225
1株当たり純資産額 (円)			1,581.63	1,574.55	1,560.92
1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	19.45	20.52	7.88	12.00	36.69
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			84.7	83.2	82.6
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,566,683	1,118,261			2,597,055
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	789,325	1,239,313			1,484,829
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	484,019	154,116			484,070
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)			4,651,697	4,711,345	4,986,514
従業員数 (名)			1,227	1,294	1,308

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、関係会社についても異動はありません。

3 【関係会社の状況】

当第3四半期連結会計期間において、関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社における状況

平成21年12月31日現在

従業員数(名)	1,294 (425)
---------	-------------

(注) 1. 従業員数は、当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む就業人員であります。

2. 従業員数欄の(外書)は、臨時従業員の当第3四半期連結会計期間の平均雇用人員(1日8時間換算)であります。

3. 臨時従業員は、パートタイマーであり、派遣社員を除いています。

(2) 提出会社の状況

平成21年12月31日現在

従業員数(名)	1,001 (25)
---------	------------

(注) 1. 従業員数は、当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む就業人員であります。

2. 従業員数欄の(外書)は、臨時従業員の当第3四半期会計期間の平均雇用人員(1日8時間換算)であります。

3. 臨時従業員は、パートタイマーであり、派遣社員を除いています。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当社グループ（当社及び連結子会社）は生産活動を行っておりませんが、当第3四半期連結会計期間末日現在実施中の業務別契約件数は、次のとおりであります。

業務	契約件数（件）	前年同四半期比増減（件）
警備事業		
機械警備業務	38,934	1,109
輸送警備業務	270	1
施設警備業務	148	3
受託管理業務	1,546	47
計	40,898	1,064
ビル管理事業		
ビル総合管理業務	5,884	342
合計	46,782	1,406

(2) 販売実績

当第3四半期連結会計期間における事業の種類別セグメントごとの業務別販売実績は、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント及び業務	金額（千円）	前年同四半期比	
		増減額（千円）	増減率（％）
警備事業			
機械警備業務	1,876,951	3,818	0.2
輸送警備業務	323,173	1,540	0.5
施設警備業務	356,481	19,403	5.2
受託管理業務	461,878	35,943	7.2
工事・機器販売	307,845	66,951	27.8
計	3,326,331	16,962	0.5
ビル管理事業			
ビル総合管理業務	1,068,207	282,217	35.9
合計	4,394,538	299,180	7.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結会計期間		当第3四半期連結会計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
(株)りそな銀行	445,465	10.9		

- 3 当第3四半期連結会計期間では100分の10未満となりましたので記載を省略しております。
 4 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 【事業等のリスク】

当第3四半期連結会計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在しておりません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、一昨年秋以降の世界的な金融市場の混乱等による景気の後退に一部回復の兆しが見られるものの、企業収益の低下による雇用情勢の悪化や個人消費の低迷、デフレ懸念など企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況下で推移しました。

当警備業界においても、警備サービスに対するニーズは底堅いものはあるものの、厳しい経済環境下での企業のリストラによる解約、値下げの影響等もあり、収益面では厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは機械警備、ホームセキュリティの拡販並びにビル総合管理業務の受注拡大に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前連結会計年度末に(株)フジサービスを新たに連結子会社としたことの効果もあり4,394百万円、前年同四半期比299百万円、7.3%の増収となりました。

営業利益は211百万円となり、前年同四半期比7百万円、3.9%の増益となりました。経常利益は251百万円となり、前年同四半期比14百万円、5.9%の増益となりました。四半期純利益は126百万円となり、前年同四半期比43百万円、52.2%の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

(警備事業)

警備事業のうち受託管理業務は、ノンバンクや企業内CD機の管理業務の解約等の影響を受けましたが、主力業務である機械警備やホームセキュリティ、工事機器販売等は堅調に推移しました。

この結果、警備事業の売上高は3,326百万円となり、前年同四半期比16百万円、0.5%の増収となりました。

(ビル管理事業)

ビル管理事業は、(株)フジサービスを新たに連結子会社としたことから、売上高は1,068百万円となり、前年同四半期比282百万円、35.9%の増収となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は19,881百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円の増加であります。平成21年12月に本社隣接地を取得したことから有形固定資産合計では前連結会計年度末に比べ618百万円増加しております。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末比142百万円増加の16,532百万円となりました。

この結果、自己資本比率は83.2%となり、前連結会計年度末比0.6ポイント上昇しました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の状況は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が190百万円になったことに加え、減価償却費217百万円等により総額では291百万円の資金収入となりました。

前第3四半期連結会計期間に比べ資金収入は215百万円増加しましたが、この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が38百万円増加したこと、その他の資産が前第3四半期連結会計期間では132百万円の増加であったのに対し、当第3四半期連結会計期間では4百万円の減少となったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、本社隣接地を取得したことから有形固定資産の取得額が912百万円となったほか、投資有価証券の取得119百万円等により1,054百万円の資金支出となりました。

前第3四半期連結会計期間に比べ資金支出は830百万円増加しましたが、この主な要因は本社隣接地を取得したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、中間配当金104百万円の支払がありました。本社隣接地取得資金の一部として社債を発行し、その収入196百万円があったため90百万円の資金収入となりました。

前第3四半期連結会計期間は105百万円の資金支出でありましたので、前年同四半期比195百万円の資金収入となりました。この要因は、社債の発行収入によるものであります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ275百万円減少し、4,711百万円となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

なお、当社グループは財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針は定めておりません。

(5) 研究開発活動

当第3四半期連結会計期間の研究開発費の総額は、7百万円であります。

(6) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

当第3四半期連結会計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、同業他社との競合激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引き続き厳しい状況の中で推移しております。

このような事業環境下におきまして、提出会社においては当第3四半期連結会計期間より本社組織の一部を改定し、ホームセキュリティ事業への取組強化を図るための部門を新設するとともに、環境の変化に的確に対応できる企業体質作りを目指して業務改革プロジェクトチームを立ち上げました。

(7) 経営者の問題認識と今後の方針について

営業力強化、警備力の向上及び内部統制システムの強化と組織の活性化を図り、当社グループ全体での業務の合理化、効率化をより一層進め第八次中期経営計画目標の実現を目指してまいります。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

提出会社

当第3四半期連結会計期間に以下の設備を取得いたしました。

事業所名 (所在地)	事業の種類別 セグメントの名称	設備の 内容	帳簿価額(百万円)		従業員数 (名)
			土地 (面積㎡)	合計	
本社 (大阪市 浪速区)	警備 事業	土地	770 (1,404)	770	

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 現状更地であります。今後業務用車両の駐車場施設を予定しております。なお、設備新設の計画はまだ確定しておりません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,800,000
計	20,800,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成21年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成22年2月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	11,440,000	11,440,000	大阪証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は100株であります。
計	11,440,000	11,440,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成21年10月1日～ 平成21年12月31日		11,440,000		4,618,000		8,310,580

(5) 【大株主の状況】

当第3四半期会計期間において、大株主の異動はありません。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 940,100		単元株式数100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,492,900	104,929	同上
単元未満株式	普通株式 7,000		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	11,440,000		
総株主の議決権		104,929	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には当社所有の自己株式82株が含まれております。

【自己株式等】

平成21年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 東洋テック株式会社	大阪市浪速区桜川一丁目 7番18号	940,100		940,100	8.22
計		940,100		940,100	8.22

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高(円)	840	840	857	860	859	900	873	850	842
最低(円)	770	780	821	822	820	830	807	820	778

(注) 株価は、大阪証券取引所市場第二部におけるものであります。

3 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、本四半期報告書提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役専務執行役員 営業本部長 兼営業推進部長 兼ソリューション営業 開発部長 兼ソリューション営業 開発部ソリューション 第三グループ長	取締役専務執行役員 営業本部長兼ソリュー ション営業開発部長	高 橋 勝	平成21年11月2日

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人トーマツにより四半期レビューを受け、当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表については、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

なお、従来から当社が監査証明を受けている監査法人トーマツは、監査法人の種類の変更により、平成21年7月1日をもって有限責任監査法人トーマツとなりました。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,794,920	4,392,370
受託現預金	※1 3,432,047	※1 3,504,491
受取手形及び売掛金	1,337,891	1,343,791
有価証券	1,746,639	999,729
商品	1,938	1,280
貯蔵品	398,671	364,180
立替金	37,070	20,577
繰延税金資産	135,590	218,561
その他	83,072	556,749
貸倒引当金	△19,115	△20,029
流動資産合計	10,948,726	11,381,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	637,866	665,793
機械装置及び運搬具（純額）	2,256,170	2,376,051
土地	2,104,694	1,334,091
建設仮勘定	27,569	26,221
その他（純額）	100,806	106,726
有形固定資産合計	※2 5,127,107	※2 4,508,884
無形固定資産		
のれん	294,349	318,215
その他	305,757	325,249
無形固定資産合計	600,107	643,465
投資その他の資産		
投資有価証券	2,790,183	2,773,485
繰延税金資産	40,788	38,597
その他	394,157	518,861
貸倒引当金	△19,365	△19,771
投資その他の資産合計	3,205,763	3,311,173
固定資産合計	8,932,978	8,463,523
資産合計	19,881,704	19,845,225

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	268,459	268,137
短期借入金	—	140,000
1年内償還予定の社債	200,000	100,000
未払法人税等	93,164	76,328
預り金	248,023	294,982
賞与引当金	172,276	359,869
役員賞与引当金	31,380	28,420
その他	1,157,070	1,143,837
流動負債合計	2,170,373	2,411,575
固定負債		
社債	200,000	100,000
繰延税金負債	563,961	444,962
退職給付引当金	146,555	149,320
その他	268,267	349,582
固定負債合計	1,178,784	1,043,865
負債合計	3,349,158	3,455,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,618,000	4,618,000
資本剰余金	8,310,580	8,310,580
利益剰余金	7,298,137	7,292,619
自己株式	△580,862	△580,663
株主資本合計	19,645,854	19,640,536
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	373,294	235,851
土地再評価差額金	△3,486,602	△3,486,602
評価・換算差額等合計	△3,113,307	△3,250,750
純資産合計	16,532,546	16,389,785
負債純資産合計	19,881,704	19,845,225

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	12,053,895	13,043,554
売上原価	9,232,172	9,929,751
売上総利益	2,821,722	3,113,803
販売費及び一般管理費	※1 2,430,544	※1 2,502,644
営業利益	391,178	611,159
営業外収益		
受取利息	17,654	12,359
受取配当金	53,708	49,246
違約金収入	25,426	32,765
その他	18,898	28,377
営業外収益合計	115,686	122,748
営業外費用		
支払利息	1,997	2,369
社債発行費	—	3,917
保険免責額	2,590	4,020
損害賠償金	4,324	—
その他	6,547	5,109
営業外費用合計	15,459	15,416
経常利益	491,405	718,491
特別利益		
投資有価証券売却益	16,538	—
特別利益合計	16,538	—
特別損失		
投資有価証券売却損	38	—
投資有価証券評価損	70,699	181,111
固定資産除却損	63,004	55,607
減損損失	—	7,819
その他	3,591	2,933
特別損失合計	137,333	247,472
税金等調整前四半期純利益	370,610	471,019
法人税、住民税及び事業税	79,000	153,149
法人税等調整額	87,356	102,352
法人税等合計	166,356	255,501
四半期純利益	204,254	215,517

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	4,095,358	4,394,538
売上原価	3,118,364	3,334,580
売上総利益	976,993	1,059,958
販売費及び一般管理費	*1 772,977	*1 847,973
営業利益	204,015	211,984
営業外収益		
受取利息	4,931	3,780
受取配当金	15,213	17,091
違約金収入	7,529	9,771
その他	10,684	16,769
営業外収益合計	38,358	47,412
営業外費用		
支払利息	660	801
社債発行費	—	3,917
事務所移転費用	1,735	—
保険免責額	779	—
損害賠償金	50	—
その他	1,516	2,987
営業外費用合計	4,742	7,705
経常利益	237,632	251,691
特別利益		
投資有価証券売却益	51	—
投資有価証券評価損戻入益	95	—
貸倒引当金戻入額	253	100
特別利益合計	401	100
特別損失		
投資有価証券売却損	38	—
投資有価証券評価損	65,299	45,502
固定資産除却損	17,619	15,822
その他	3,591	—
特別損失合計	86,548	61,324
税金等調整前四半期純利益	151,485	190,466
法人税、住民税及び事業税	△14,244	△14,300
法人税等調整額	82,919	78,763
法人税等合計	68,674	64,462
四半期純利益	82,810	126,003

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	370,610	471,019
減価償却費	628,813	619,525
減損損失	—	7,819
のれん償却額	—	23,866
固定資産除却損	63,004	55,607
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	17,673	△1,320
退職給付引当金の増減額 (△は減少) / 前払年金 費用の増減額 (△は増加)	△68,910	15,680
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△149,453	△187,592
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,734	2,960
受取利息及び受取配当金	△71,362	△61,605
支払利息	1,997	2,369
投資有価証券売却損益 (△は益)	△16,500	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	70,699	181,111
売上債権の増減額 (△は増加)	△169,644	5,900
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,552	△35,149
その他の資産の増減額 (△は増加)	△176,432	△20,016
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,334	322
受託現預金の増減額 (△は増加)	※ ² 1,041,817	※ ² 5,743
受託立替金の増減額 (△は増加)	※ ² 58,183	※ ² △5,753
その他	143,201	17,216
小計	1,722,180	1,097,704
利息及び配当金の受取額	73,428	62,500
利息の支払額	△1,355	△1,733
法人税等の支払額	△227,570	△136,313
法人税等の還付額	—	96,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,566,683	1,118,261
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△80,000	△17,863
有形固定資産の取得による支出	△617,713	△1,247,469
無形固定資産の取得による支出	△102,752	△107,192
有形固定資産の売却による収入	—	572
投資有価証券の取得による支出	△311,825	△268,013
投資有価証券の売却による収入	21,995	393,805
投資有価証券の償還による収入	300,000	—
保険積立金の払戻による収入	—	11,270
その他	970	△4,423
投資活動によるキャッシュ・フロー	△789,325	△1,239,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△300,000	△140,000
社債の発行による収入	—	196,082
自己株式の取得による支出	△264	△199
配当金の支払額	△183,754	△210,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△484,019	△154,116
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	293,338	△275,168
現金及び現金同等物の期首残高	4,358,359	4,986,514
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ ¹ 4,651,697	※ ¹ 4,711,345

【継続企業の前提に関する事項】

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
該当事項はありません。

【表示方法の変更】

当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	
(四半期連結損益計算書)	
	前第3四半期連結会計期間において、営業外費用で区分掲記しておりました「事務所移転費用」及び「保険免責額」は、当第3四半期連結会計期間では営業外費用の100分の20以下となりましたので、それぞれ「その他」に含めております。
	なお、当第3四半期連結会計期間における「事務所移転費用」は717千円、「保険免責額」は678千円であります。

【簡便な会計処理】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
一部簡便な会計処理を適用しておりますが、重要性が乏しいため注記を省略しております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1 受託管理業務において、金融機関等から管理を委託されたCD/ATM機に使用するための現金及び預金であります。	1 同左
2 有形固定資産の減価償却累計額及び減損損失累計額 9,115,293千円	2 有形固定資産の減価償却累計額及び減損損失累計額 8,895,464千円

(四半期連結損益計算書関係)

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 従業員給与及び賞与 1,246,892千円 法定福利費 176,517 賞与引当金繰入額 60,318 役員賞与引当金繰入額 21,566 退職給付費用 64,969 減価償却費 60,829 貸倒引当金繰入額 15,470	1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 従業員給与及び賞与 1,295,096千円 法定福利費 184,547 賞与引当金繰入額 56,456 役員賞与引当金繰入額 32,040 退職給付費用 100,539 減価償却費 49,626 貸倒引当金繰入額 807 のれん償却額 23,866

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 従業員給与及び賞与 372,463千円 法定福利費 57,425 賞与引当金繰入額 60,318 役員賞与引当金繰入額 6,512 退職給付費用 22,415 減価償却費 21,236	1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 従業員給与及び賞与 396,982千円 法定福利費 62,951 賞与引当金繰入額 56,456 役員賞与引当金繰入額 15,940 退職給付費用 33,472 減価償却費 17,051 貸倒引当金繰入額 464 のれん償却額 7,955

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)																																																																						
<p>1 現金及び現金同等物の当第3四半期連結累計期間末残高と当第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年12月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">3,511,016千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td style="text-align: right;">1,466,869</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">4,977,886</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月超の定期預金</td> <td style="text-align: right;">320,000</td> </tr> <tr> <td>その他預け金</td> <td style="text-align: right;">6,188</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,651,697</td> </tr> </table>	現金及び預金	3,511,016千円	有価証券	1,466,869	計	4,977,886	預入期間が3か月超の定期預金	320,000	その他預け金	6,188	現金及び現金同等物	4,651,697	<p>1 現金及び現金同等物の当第3四半期連結累計期間末残高と当第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年12月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">3,794,920千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td style="text-align: right;">1,746,639</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">5,541,560</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月超の定期預金</td> <td style="text-align: right;">522,431</td> </tr> <tr> <td>その他預け金</td> <td style="text-align: right;">5,934</td> </tr> <tr> <td>償還期限が3ヶ月超の有価証券</td> <td style="text-align: right;">301,848</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,711,345</td> </tr> </table>	現金及び預金	3,794,920千円	有価証券	1,746,639	計	5,541,560	預入期間が3か月超の定期預金	522,431	その他預け金	5,934	償還期限が3ヶ月超の有価証券	301,848	現金及び現金同等物	4,711,345																																												
現金及び預金	3,511,016千円																																																																						
有価証券	1,466,869																																																																						
計	4,977,886																																																																						
預入期間が3か月超の定期預金	320,000																																																																						
その他預け金	6,188																																																																						
現金及び現金同等物	4,651,697																																																																						
現金及び預金	3,794,920千円																																																																						
有価証券	1,746,639																																																																						
計	5,541,560																																																																						
預入期間が3か月超の定期預金	522,431																																																																						
その他預け金	5,934																																																																						
償還期限が3ヶ月超の有価証券	301,848																																																																						
現金及び現金同等物	4,711,345																																																																						
<p>2 受託管理業務に関わる受託現預金、立替金、預り金の「四半期連結キャッシュ・フロー計算書」への表示方法</p> <p>(1) 受託現預金 CD / ATM機への装填現金及び装填用預金であり、当社資金の増減を営業活動によるキャッシュ・フローとして表示、他社資金(受託管理業務の受託先からの受入資金)は、「四半期連結キャッシュ・フロー計算書」から除外しております。</p> <p>(2) 立替金 当社資金による立替金の増減を営業活動によるキャッシュ・フローとして表示、他社資金による立替金は「四半期連結キャッシュ・フロー計算書」から除外しております。</p> <p>(3) 預り金 受託先からの預り金は、受託現預金(他社資金)、立替金(他社資金)と相殺し、「四半期連結キャッシュ・フロー計算書」から除外しております。</p> <p>(4) 受託管理業務に係わるキャッシュ・フローについて</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="text-align: center;">平成20年 3月31日 (千円)</th> <th style="text-align: center;">平成20年 12月31日 (千円)</th> <th style="text-align: center;">当社資金 (千円)</th> <th style="text-align: center;">他社資金 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受託現預金 (当社資金)</td> <td style="text-align: right;">4,610,747</td> <td style="text-align: right;">3,568,930</td> <td style="text-align: right;">1,041,817</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受託現預金 (他社資金)</td> <td style="text-align: right;">293,178</td> <td style="text-align: right;">288,233</td> <td></td> <td style="text-align: right;">4,945</td> </tr> <tr> <td>立替金 (当社資金)</td> <td style="text-align: right;">89,243</td> <td style="text-align: right;">31,060</td> <td style="text-align: right;">58,183</td> <td></td> </tr> <tr> <td>立替金 (他社資金)</td> <td style="text-align: right;">18,380</td> <td style="text-align: right;">12,420</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5,960</td> </tr> <tr> <td>預り金 (他社資金)</td> <td style="text-align: right;">311,558</td> <td style="text-align: right;">300,653</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10,905</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">営業活動によるキャッシュ・フロー</td> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,100,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		平成20年 3月31日 (千円)	平成20年 12月31日 (千円)	当社資金 (千円)	他社資金 (千円)	受託現預金 (当社資金)	4,610,747	3,568,930	1,041,817		受託現預金 (他社資金)	293,178	288,233		4,945	立替金 (当社資金)	89,243	31,060	58,183		立替金 (他社資金)	18,380	12,420		5,960	預り金 (他社資金)	311,558	300,653		10,905	営業活動によるキャッシュ・フロー			1,100,000		<p>2 受託管理業務に関わる受託現預金、立替金、預り金の「四半期連結キャッシュ・フロー計算書」への表示方法</p> <p>(1) 受託現預金 同左</p> <p>(2) 立替金 同左</p> <p>(3) 預り金 同左</p> <p>(4) 受託管理業務に係わるキャッシュ・フローについて</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="text-align: center;">平成21年 3月31日 (千円)</th> <th style="text-align: center;">平成21年 12月31日 (千円)</th> <th style="text-align: center;">当社資金 (千円)</th> <th style="text-align: center;">他社資金 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受託現預金 (当社資金)</td> <td style="text-align: right;">3,280,303</td> <td style="text-align: right;">3,274,560</td> <td style="text-align: right;">5,743</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受託現預金 (他社資金)</td> <td style="text-align: right;">224,188</td> <td style="text-align: right;">157,487</td> <td></td> <td style="text-align: right;">66,701</td> </tr> <tr> <td>立替金 (当社資金)</td> <td style="text-align: right;">19,687</td> <td style="text-align: right;">25,440</td> <td style="text-align: right;">5,753</td> <td></td> </tr> <tr> <td>立替金 (他社資金)</td> <td style="text-align: right;">890</td> <td style="text-align: right;">11,630</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10,740</td> </tr> <tr> <td>預り金 (他社資金)</td> <td style="text-align: right;">225,078</td> <td style="text-align: right;">169,117</td> <td></td> <td style="text-align: right;">55,961</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">営業活動によるキャッシュ・フロー</td> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">10</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		平成21年 3月31日 (千円)	平成21年 12月31日 (千円)	当社資金 (千円)	他社資金 (千円)	受託現預金 (当社資金)	3,280,303	3,274,560	5,743		受託現預金 (他社資金)	224,188	157,487		66,701	立替金 (当社資金)	19,687	25,440	5,753		立替金 (他社資金)	890	11,630		10,740	預り金 (他社資金)	225,078	169,117		55,961	営業活動によるキャッシュ・フロー			10	
	平成20年 3月31日 (千円)	平成20年 12月31日 (千円)	当社資金 (千円)	他社資金 (千円)																																																																			
受託現預金 (当社資金)	4,610,747	3,568,930	1,041,817																																																																				
受託現預金 (他社資金)	293,178	288,233		4,945																																																																			
立替金 (当社資金)	89,243	31,060	58,183																																																																				
立替金 (他社資金)	18,380	12,420		5,960																																																																			
預り金 (他社資金)	311,558	300,653		10,905																																																																			
営業活動によるキャッシュ・フロー			1,100,000																																																																				
	平成21年 3月31日 (千円)	平成21年 12月31日 (千円)	当社資金 (千円)	他社資金 (千円)																																																																			
受託現預金 (当社資金)	3,280,303	3,274,560	5,743																																																																				
受託現預金 (他社資金)	224,188	157,487		66,701																																																																			
立替金 (当社資金)	19,687	25,440	5,753																																																																				
立替金 (他社資金)	890	11,630		10,740																																																																			
預り金 (他社資金)	225,078	169,117		55,961																																																																			
営業活動によるキャッシュ・フロー			10																																																																				

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	11,440,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	940,182

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月24日 定時株主総会	普通株式	105,000	10.00	平成21年3月31日	平成21年6月25日	利益剰余金
平成21年11月4日 取締役会	普通株式	104,999	10.00	平成21年9月30日	平成21年12月4日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	警備事業 (千円)	ビル管理事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,309,369	785,989	4,095,358		4,095,358
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,876	4,217	12,093	(12,093)	
計	3,317,245	790,207	4,107,452	(12,093)	4,095,358
営業利益	172,322	27,109	199,432	4,583	204,015

(注) 1 事業区分は、業務の内容によって区分しております。

2 各事業の主な業務

(1) 警備事業.....機械警備、輸送警備、施設警備、受託管理及び警備事業に附帯する工事等

(2) ビル管理事業.....ビル総合管理

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	警備事業 (千円)	ビル管理事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,326,331	1,068,207	4,394,538		4,394,538
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,217	4,167	16,385	(16,385)	
計	3,338,548	1,072,375	4,410,924	(16,385)	4,394,538
営業利益	182,515	25,138	207,654	4,330	211,984

(注) 1 事業区分は、業務の内容によって区分しております。

2 各事業の主な業務

(1) 警備事業.....機械警備、輸送警備、施設警備、受託管理及び警備事業に附帯する工事等

(2) ビル管理事業.....ビル総合管理

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	警備事業 (千円)	ビル管理事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,802,728	2,251,166	12,053,895		12,053,895
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,231	18,573	29,804	(29,804)	
計	9,813,959	2,269,740	12,083,699	(29,804)	12,053,895
営業利益	339,288	44,832	384,121	7,057	391,178

(注) 1 事業区分は、業務の内容によって区分しております。

2 各事業の主な業務

(1) 警備事業.....機械警備、輸送警備、施設警備、受託管理及び警備事業に附帯する工事等

(2) ビル管理事業.....ビル総合管理

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	警備事業 (千円)	ビル管理事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,848,355	3,195,199	13,043,554		13,043,554
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,782	12,870	49,652	(49,652)	
計	9,885,138	3,208,069	13,093,207	(49,652)	13,043,554
営業利益	480,354	117,374	597,728	13,430	611,159

(注) 1 事業区分は、業務の内容によって区分しております。

2 各事業の主な業務

(1) 警備事業.....機械警備、輸送警備、施設警備、受託管理及び警備事業に附帯する工事等

(2) ビル管理事業.....ビル総合管理

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外連結子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(リース取引関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

リース取引開始日がリース取引に関する会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っておりますが、当第3四半期連結会計期間末におけるリース取引残高は前連結会計年度末に比べて著しい変動がないため記載しておりません。

(有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がないため記載しておりません。

(デリバティブ取引関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1,574円55銭	1,560円92銭

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額	16,532,546千円	16,389,785千円
普通株式に係る純資産額	16,532,546千円	16,389,785千円
普通株式の発行済株式数	11,440,000株	11,440,000株
普通株式の自己株式数	940,182株	939,942株
1株当たり純資産額の算定に 用いられた普通株式数	10,499,818株	10,500,058株

2 1株当たり四半期純利益金額

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 19円45銭	1株当たり四半期純利益金額 20円52銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益	204,254千円	215,517千円
普通株式に係る四半期純利益	204,254千円	215,517千円
普通株主に帰属しない金額		
普通株式の期中平均株式数	10,500,226株	10,499,948株

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 7円88銭	1株当たり四半期純利益金額 12円00銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益	82,810千円	126,003千円
普通株式に係る四半期純利益	82,810千円	126,003千円
普通株主に帰属しない金額		
普通株式の期中平均株式数	10,500,128株	10,499,838株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第46期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）中間配当については、平成21年11月4日開催の取締役会において、平成21年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	104,999千円
1株当たりの金額	10円00銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成21年12月4日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年 2月 6日

東洋テック株式会社
取締役会 御中

監査法人トーマツ

指定社員
業務執行社員 公認会計士 石 黒 訓 ⑩

指定社員
業務執行社員 公認会計士 三 宅 昇 ⑩

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東洋テック株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東洋テック株式会社及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成22年 2月 8日

東洋テック株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 石 黒 訓 ⑩

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 三 宅 昇 ⑩

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東洋テック株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成21年10月1日から平成21年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東洋テック株式会社及び連結子会社の平成21年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

【表紙】

【提出書類】 確認書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の8第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成22年2月10日

【会社名】 東洋テック株式会社

【英訳名】 TOYO TEC CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 新井信彦

【最高財務責任者の役職氏名】 取締役常務執行役員管理本部長 武川隆彦

【本店の所在の場所】 大阪市浪速区桜川一丁目7番18号

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

東洋テック株式会社東京支社
(東京都文京区小日向四丁目2番8号)

東洋テック株式会社名古屋支社
(名古屋市中村区名駅三丁目23番13号)

東洋テック株式会社神戸支社
(神戸市中央区磯上通四丁目3番16号)

1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長新井信彦及び当社最高財務責任者取締役常務執行役員管理本部長武川隆彦は、当社の第46期第3四半期(自平成21年10月1日至平成21年12月31日)の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はありません。